運用に留意して一時間難となった

内閣参戦官の役割の一をも合せ行 | 早々遺館を開き、昨年十二月間制 |

心觀の要なり

1省に割職して職府と国頭なる連

計議の形で行はしめ従来业角

十月から十二月初旬にかけてそ

郷のうち中央線は青原國策の強化 砂上することになった。新開通四

而して今後は定例政務官館議開催

平後八時永田統制管脈に豫景編成。 んである

首相は固き決意

各方面から重視さる

銀道局では中央線建設工事能に連一に基く私銀買收三ケ年機関大路線

十三年度から着手か

常議會に提出

交通性のため末開起

| 学師者を挑倒に努めたが遠に様形|| 三年度より買収に着手される模様| | 学師者を挑倒に到り東上、推鋳、大|| るこので質販可能と見られ続向す

鎌道局では建設中の新線開通を急

開題その他同様一帯に影響する五階

皇中の「瀬州國間實業代表(蔣欧モの他)を発見に加へる外、鮮内質業家にして瀬州方面に關係ある話

を邦鹿に路間第一號を聴する豫定である、なほ産業五ケ年制指をして日確一體たらしむるため

変進めつつあつたが、大陸人選を丁し一郷に三十名内外を任命することに決し、今明日中より内交。 原見記書1 中央經濟資益委員は井野企憲總大長が原屋、吉野南相及ひ風記書記官長と協議しつつ益

電影令の東定で戦闘避難前に二回戦合を開き、目下企並總におして研究中の重要五な総令の東定で戦闘避難前に二回戦合を開き、目下企並總におして研究中の重要五たが、大配人選を了し一舉に三十名內外を任命することに決し、今明日中より内交

が加へて日南連絡を保ち、一方對兩事務局を仲介として連絡をとることに決定した

通の新線

中央線(南北)を含む四線

この延長二五〇粁

重要性 を帯びたもの

| 經濟會議委員に

強硬態度で臨む

|帰の海上監視を南国海 | 豊を呼び起すものと後がされる

英佛兩國政府の對策

『監視機御』英能南阿隆軍はスペイン進岸の経民館の函数。 脱退に作ふ古後策を協議した結果 一監視に記る一方、スペイン監修 イラート男と簡見連出する段取と ン氏は可及的連かにドチッ外相ノ

にジブラルタル方面より更部スペ

上つてイタリーの機能機能にある。 全党を行つた、第この日は首相上上つてイタリーの機能機能にある。 全党を行つた、第この日は首相上上のでイタリーの機能機能にある。 全党を共にしなから黙談をなし職員 速を受けたのも首組以下各部限と 各省政府語 (世經報符等) 法定除【東東京語】二十四月代部三れた く) は三十五日午前十一時百年

初顔合 を新引作所大綱張案は其間所に

木梅太郎氏(陰學博士)廿四

日からと内定

天地支黄 第二种語及如、第二種附近

の精神と、その挑戦——同胞を 国語階及に四十年の努力、

時相複雜多事を極めつ♪ある昨今、減頁による報道陣の縮少はめました、質は減頁による定價維持の方法も考へられましたが來る七月 一日より左の通り定價値上げの已むなきに到らし 因る紙價の異常なる暴騰と諸材料の高騰は遂に同業一同をして譭者諸彦、豫て御聽き及びの事と存じますが、世界的紙饑饉に

> ざりませぬ、それにその剥棄も目ところで、かいだせるものではご かいだすにも、今既一眠かかつたければなりませぬ、が、その水を

をしいてありますから、食

水をかいださな

では執り出す小ができませれい

、五人や十人

ロー跳およびアルロ號なども既に トルフ號もスペイン近海を游弋中

- シエアに出動を命じ同盟に目 カルロハーマ駅は屠涿艦三段、終 地中電影響||一十三日午後舳융顕艦アドミラ||共にしてゐたニュールンペルグ製||面に出版の

帆の野船送間丸で、壁田書記生常 体限を終へて二十五月二十械御日 會計理財兩課長に

「横濱市話」川越駐支大便は腸腹

あつたが、東る七月の行政機構の の元質、待遇政善方法を研究中で 総督府では鎌ねてから地方機会部 高等官任命の各道

こは職を實践するとに内屋した。 小僧様はそれが、南倉を開いてあれたの十七ヶ面に對し七月一日か「変対クラブ、周旋師・周和徳等のただの十七ヶ面に對し七月一日か「変対クラブ、周旋師・周和徳等の地方認さは地方に |急テンポで聴眠してあらが、本部||観霊の吹き罩が放へられてある。||北周駐管内の配線を行っことにい入口増率で気帥の都肖、既有る||如、線線離成の停車庫、参源神政||七月||日まで左の日頃で忠貞。||ケ年に四十五萬人といよ素明し||根離微度の破皮、転遠離微度の項 近調電を発展し、来気中八日的

ずが分あるので、全後の機・選続に脚する重大問題化学

路が設置は天谷吹き官、田中 版警察研究連絡會議

異なれる福野の下に新生画を開か一究めなる上で改めて問題とすねも一が結論を得るに至らず十一時數質 週用については時局に鑑み従来と | 置についてはこれが翌用如何を見 | 主計局限案を中心に協議を遂げた

東京出話。政府は今後或務官のはしめんとの原酬で、登成官の設一方計に関する第三次省職を開き

革新政治輔佐の役割を發揮

中央班の打合せ 今明兩日本府で開催

国際、政治が発生的の連びによる。 ・ 中央数には気部・思南北・江 西月道館は、磁・海・東 第2000年 田本府海井瀬長が銀速的となって、格部湖を頂に渡いてそれぐ、行合 サ本、六の瀬日本府第二宮崎県で を行つた、な住第二日に中前人時 関館、寛徳第一日は中前人時から から関くことになった。 警察研究連絡

の過を行ふことにな

「有保安、伊藤繁衍の三郎技の外に本

本府繁発品では

全館を四元に出版

「開催、本府側からは

古川湖市、下

「東京市語」世族院成革制制は近一夜間に提出したまくとなってある 横首相年来の主張であるだけにそ一般事態減多の電融を開けることに まなっていた。 |酸り北岸脈連線の||投じて、多額島階酸を搭載する記

「妖器として行」一千萬風の巨製を「遊案を持つてゐたが、現在の所で

さいまして、今後一層御引立の程御願ひ申上ますに決定致した決第で御座います、何卒此間の諸事つて讀者諸彥平素の御愛顧に酬ゆる所以に非ずと

上蔵の中の金 特 賣

Eのけよ虫

なためか、それとも合願が感になが動り出せないとは、健則が最重 営方の土蔵の床の下には、土蔵の つて、その下 ざりまして、 うずられた 11

の1.3以下 個段は棒脳 本館・東京・金屋高倉

へお入りになってお調べになるが

論より経牒、土蔵



(88)

本 師・東京

商

Û

勢即

「けしからぬ事を申すな、酒や茶 やつばり蜻蛉の目玉のやうにねい 作品のいか

高級ゑりあか取りドデン本舗の

言だって野歌、いや総領い

干の銃慄だ、それに人の五人や十 職太郎は刺髪を見すゑた。 もがふと、小梅の里に加の雨が降 人殺してない書はない、まかりま らないともかぎらない、追戯はよ 「此関へ來てゐる者は、皆一阶份 郷は戯しであるからすぐ座った

品ですから健康の揮發油やベンヂンなど

と遠いすばらしくよく落ちて生地を傷め

近代化學の研究に基いた冷あかとり専門

ず、よい香りがするのでとても評戦です

度 使 常用版 大力 五 議 使ひ下さい、さつと御瀬足を得られます。 半気り、ネクタイ、帽子の胎シミなどにお

阿愛は売こりとした。 彌太郎は

Co

ある事實特許品です を家庭向にした信用 陸軍被服廠の御用品

効力様脳の予倍 リンの姉、歴史に楽まい配がなく且つナフターのがよくて権順傷の

新案特許の穴がある適量の瓦斯が出る標 ない事が殊に特長です

セロフアンを破つて ま、御使用下さい。 ありますから、その ますが必要以上に変使用なさる方があり セロフアンに包んで

散して小經濟です

保土谷寶達鹹城製品

お一つさしあげませ

つて、ゆつく

頭ひます。」

執つて**彌**太郎の したものであら であら

二三の銭子の釈

の大きな話題となつてある、雅 響利だか見ばもつかぬので漁師

り全身選々しい紅ガラ色を続したものが。約二尺尻尾からブラリと下が

行機の無定の針金のやうな糸状のも い申し他の出頭かつき、おまけに飛 ッキなの大きさで展前に可愛いらし

馬車馬大暴れ

こども三名重傷

りあせてあるが日本海岸でもこ

| 近二ヶ月の世俗である | 一つ、智俊は二十七日十月十月 | 一万郎、胸部を掘打して、何れも全一個少数の形断名で繊維を売してる。

けさ新堂町の慘禍

るる。原質は既をあけて生物にした



曾祉員謎の自殺 東京商大出で金持ちの養子 勤務先で縊死

が出って示ってかってか、再三の新郎の言葉をしりでけ、つひにその力強い顰の腕に 指揮大學出の音子物性にが言案できの富識の行躍とこの。月年期の典を思け楽し 「不正はない」

終をきつて死の抗議をした単やかな人生に秘められた心勝一

現代むすめ氣質

角帽と桃色グループを作り

無軌道三昧の生活

とは名冊りな月で組

は「但例の構しさを嘆き

駒に秘め罪務と三十一日宝坂に録。間非類が行ばれた階級のそはには

東た、標績な前用存はからり。用及棚丁が

電話光化照③二八九八番一条城コガ肛門科が開い京城は後町ラルミ

一元化打合せ 務院長趣 よつて今後、明新町古城供作園院 こであらう 日満返送連絡 壁筒番樹 皮の唇や唇並の姿質軟鯉の標底に アリーの明新町の配職は純和さ日満返送連絡 壁筒番樹 皮の唇や唇並の姿質軟鯉の標底に アリーの明新町の配職は純和さ

「全く割りません、食性との脚(含せを行い施財団に投俗にすた日」八時から再後十一時まで、、変命「原々は天命の戦から」記述す四日では、直に総合局がか、日本「行物に、自命の配前の犯行数に、但上午時」人が発しているのでき回中を「金く割りません、食性との物」のはず四日を後に総律着別。 日本 行物に、田の展野から東海城中西「後に呼ばられ、浜を切らころ」「本く割りません、食性との物(含せを行い施財団に投俗にすれた」、「中国)

今後は制限つき禁止

クエモンド語ってるや。ないかと心能し版内各名へ現在 明、呼ごろは吸引信可島信町の捨子

○行(宮城縣)は名譽の観光を蒙一口関まで励らないので家人は水製した、この臓器で一等兵信器」して往十里方面へ行つたまませ

Rいて凡王百名の曜職を攻撃之と。 | 使者は、ほ比四日四角振りに行

魚とりの子供 出たきり雀

城安國町一四六超完成氏東男明一手が捨てられてあつた

かけ軽力を施げてある。あたところ異常、謎の経死を遂げ、概でかけつけ、群大人や南級と

|かの魔影極になり二十三日の夜な||つてゐた、ほじめ男らしくこの出

たりして好人もつそかに登録して「なほ同節癖の離長は二十五目飛行とは一夜中階級をあがつたり降り」及で制取しようとしたものらしく

なは同館館の能技は二十五日飛行

ナードはこれ、出典側は大き車馬 [東京さの人々は二十六日來小院での主来が厳察な大生通停電量館でした。

「角帽のお放選を掛たないと間具

同規由第十代5)といっれる政治 取調べの本所署域もソラクパーと、こが入事不常である。 東部職支政女事が採出申募ナニー れが近代な体製はといふものかと 早週棚田上院基礎院で手書してよった、が本研署に周郷された、京原行門 単やかな語館を提供してみた。こ の由が側れをが地切し工事中後方が内外が興門破役集の郷色タルーツ 置きに取りで暮い女性や実生制に「ごとは破害活動に五郷大治氏所財内契機門破役集の郷色タルーツ」置きに取りて暮い女性や実生制に「ごとは破害活動に五郷大治氏所財政権に

漁師達もビツクリ

は月給三十圓也の爆災たっ職業婦

りにあきれて、キタイお眼本

濱縣附近で 期間を撃退 佐藤一等兵砌職

であるが、再期の男のお屋選が

ない上作問に別りかがいと、府 くり二人の片網は六人の間はず

東海北部線杆城附近で

鐵道局員が釣りあげた

8世子つかり費が果たし。頃の孔「高京原明倫理二九の五二実世代化」所は三十二日数領省、沈朝府近に常年の第1ト瀬舎、ヒキストは第一人夫下敷舎。比五二等では「彼女―徳邦都藤曽田部隊の存代で、

【ハルピン世四日同盟】両村部の

が一寸ばかり開き置は搾り大のステ

部のようひろかくと行機して がなんの以来からの風影響であり 程時間を領取したが、二十二日間 は昨年石月新町遊園県安禄にて

上ばかり機成付を本町割につ 記れるせず一年間残念から

有吉明氏逝く

元財支大使有





度 一戦 三戦 五 に 職 五 に m る に m る こ m る

田和市 國國家社場社社場場社場

加加

新本元 實 報 第本元 實 報 堂 榮 見 川 安 香一〇六三座銀頭類 目丁二町田水脈町類田京東

靈院德

御會葬御禮 石川菁彩



新スタイル。全篇にみハーセント娛樂映畵の 而も物語りは興味百

なたのやうにシックなラヴ、彼氏のやうにスマートな。あ

mmmmm

あり祝師と激動の言葉があるはす

あり記録と観聴の背質があるます。ころ形な飛行隊の飛行隊が半糎よ山山城電局長など多数の田隊着が、【平爛運動】廿五日七町七時十分山山城

日から半島最初の肚母とし一

加空雄の重要総職への縦曲を返除 - は大野威労總監、小龍瓜司令官、 出島水産界の制即低近代化であり - 密を開催することになった、常日

濱松機不時音

おそろしい結核牛

京畿道内で百廿頭發見さる.

すつかり出動準備を整へ

廿九日試翔を行ふ

一般の耶解を深めるため田穏の町(てからと管頭飛行路輪射能太部で「週間の職しとして懸け経染中でお眺辺つてあるがこの飛行を激励し」航空への理解は光づ飛行機に乗つ「年息が試験を守ることになり紙空

は京城、南山、新義州の各飛行場」るが意想以上に医療着殺却し廿四

(他で出動の三巻を中心に配別 | 衆せ宮の物頭を味はせると共に航 | 事務所では繁垣に追はれてゐる。 | 33年が三十四頭、蛇蛇が七十六頭 | 廿五月海常局に廿五所の牧福主を

|で一般の希望者を無料で飛行機に | 日中までに五千四百名に達し協議 | 戦別した、そのうも第三郎の卓成。| てしまふ、道でも成つておけず、

地への出版に卅日早朝と決定し部

過者なる似郷中途行士以下全段

を置けてある、消費、成判兩根據

申込み殺到

なんと五千四百名

の他の整備を急いであたが世四日

(態儀に選挙上の特殊コンパスを

牛乳黨に危險信號

属中の乳は磁車な煮沸消災を騒し、民体融のために属中はこの経済法 会女と 化し はしいものが十頭で、これに一直に指数して天静南生態長から関

――徳浜京瀬道衛生誌で道内 てゐるが、若し清極が相面だった。するやらに引頭を後した、本府で、

や病人は勿喩のこと、即脈な六人

○ ◆京城明治大學校友育家展新遊會 は七月四日年期十一時永春浦サ のボロビール工場で開開、會設 五十錢

が明明。明明

六百六十九頃の乳牛に鮑磨が駆き 人間へと解発して、可愛い坊・湿・髪山を聴守することになつてある二十五ヶ所の複雑に何にれてある らそれこそ大陸、鉄笹磯は牛から も用年度には鄜郷の牛乳収費取新

が、京漫道でも今後厳重なほれど

京畿直開整都泰成而事務所會科係

明治町の交通

公金持逃げ

生後に川麓祭世六日航谷便で中選・金原森(元)こ●県建原町本原学部

アッパに

殺虫液

極東朝昌鶴京京鐘近

- 本日 **バ**

わた天使絹綿

場互見指省別潘 舧鑺瞨覤甉涳睝魧 「後山」を山の進外権出り場が高地を設けり 特した鮮産権出がラスが前途の有実性を設けり 接した鮮産権出がラスが前途の有実性を設けり がした鮮産権出がラスが前途の有実性を設けり

つて敬信的の辿川をはかることになったか、戦向して即内と開西国市場の指導供給に向 府内日光、小佐、歴三丁墓では准外世路の開拓。たものである。右について年産す萬國を有する を存んで貿易の第一級から後退を除儀なくされ

間近の地貌で昨年の海外取引二萬間に達し今後

鮮内販路の開拓へ

、轉向

降半年間の輸出額は僅を三千面程度に急降して 際方面を置かしてゐる、壁底ガラスの輸出は

命的な鮮産ガラス

朝の夢

不引合で輸出陣から退却して

沿岸漁船豊漁期待

ハイカー雲隠れ

は廿三日公文書、田監修造職に 商館方外交は常永ことが坂中で

(天邱) 府八百山町七二郎游送

渡航詐欺

四十歲以上の人…必

霞

署長印まで 偽造した男

(仕目まで) 「四三十九銭 次班 大漁県大寺 『遠行体事代は二十二日恵寿年、一田三十九銭 次班 大漁県大寺 『遠行体事代は二十二日恵寿年、 代目 『 一一 **

に森れてある所を御用

沖合操業は潮加減で尚早

教義州の兩校に

愛國子女團を結成

と共に現場に急行極級を行び取扱。「州、双野司二軍直路上で突然を流と飛い現場に急行極級を行び取扱。」「明、京都州郡西縣南川縣書展日司法主任が中行極事、賦井宮護、町三韓ころ孫州郡西縣南川縣書展して、日夜子 。他は既穏の如く派州署の遊夜

日前は生化が中は検事、響井的設 耐三醇ころ指州部西原面更臨主報 と直もに非労力地を行いり聴器及 日配で進州に魅むく途中、同校子 はごが取り、至に事物の試相一部 は(六十四末)を中心に散み、そ 中心、生命と高級 の動きれた……勢では急報に鑑 れを自永何が上に頼かして聴覚の は経覚目間を出でないものと高級 が影響された……勢では急報に鑑 れを自永何が上に頼かして聴覚の は経覚目間を出でないものと高級 を関する。 一倒せしめ、更に敵面その他会身を 松鬼器で駆の前頭部を一蹴して監理はれ長さ三尺五寸、高經二寸の

| 野明された真相は被害者鄭敦聖か | 砂行ではあるが難智部か成分し盟中であるが、本額細句時間までに | のものが優酷を極めた殺人強猛の

| に輸かせて何慮かへ悠々と姿を態 | 南中であつたがいよく、南沢とも | の来新を撒としその歐麗を置て同 | で實践于段時配の手腕すをしたの大十四駅を放んだまら牛地路乗り | 過転来を勝すな脚を組織すべく種 | 安鮮朝鮮本都長大野蛇精通電夫人 | 土地空部を削配削温度氏に入于関係で自分が主人になり弾まして楽 | [新経州] 高な投及な過剰をは「結成の運ひに至つたので二十六日 | 誤離せしめその物決文によつて返 顔で自分が主人になり済まして柴 | 型打して即死せしめた後何喧はぬ

|海州||二十三日末明海州部外二|が各方面に手を分け猛治動を縁段|したものと推定されるが、恐罪を

瓮津街道若者殺し

たが同語母項は左の通り

【統位】祖南面京美里開始中月

総離せしめその物決文によって総 八回の反動 一社論に提起の上計資館に自姓女を 別一〇二六屆 移転音記手機履行請求訴訟を統督物を作成し自然大を相手取り土地 自姓女を甘宮で釣り撤退の所有田 と等共謀し削記用で伴の従弟故南 日姓女の實第白美悲宛に要談し世 第百條斗落(時似一萬八千回)を

のを否偽に後見人たる極蛇の螭黙。 基盤氏の長男竜艇蛇が未成年者な 士學務員劉棣和(四、)新同許基礎(四 と同里南基本(**) 固城御目前面建 麗里百昊是(**,)統含白朝日町經歷

日として協議を遂げることになっ 時から第四回戦世間及述質交 日午後四時から女根校議堂で盛む

御貼が軽銀路山から新鞍州へ河渡」に飾石を積替中またく

「十二)ろ物練江巡院株式前座の高 | 行中の高部船に助けられー生懸能【新義州】二十三日午前十一時四 | 壁に乗りあげてしまつた、折幌院

またも筏と大衝突

二名起訴し

强盗の兇行で檢擧近づく

中天のため関係でから、 があた曲面を評論に起かくつた際は、 が中の夜を研究・群な対戦に突あ 中で船を大使した、 現実国・国 があた曲面を評論に起かくつた際は、 が中の夜を研究・群な対戦に突あ

圓札を改竄して

土地全部を断配作為尋氏に八千圓を出したので店主が釣銭を出して「な悩遺紙幣であると物別・確認を「掲句恩心を起して一圓紙幣を百圓 記一〇二六反物商金基供方で貨幣 【大邱】廿三日子後十時頃紀外内間、い野があるので面に配近の派出所 | く逃御取嗣へ中であるか右は遠城 行武暦至百四に拠造した順るが罹っ西に身を持ち難し避異難に融つたに申告した處、右は一回の日本般 郡城西回島山岡申一守己むで女と 放蕩青年金に第した揚句 釣り錢詐欺を企

む

取めて後、大陸石巨回航幣に任し | 知つて速走ねんとする犯人を確な | 歌館に聴識的襲詐取を企てたるの |

て好徳とまで行かす縁に樹弛の間で、大郎」や北沿りの前をは関いて入ってが前年に比して 既で贈合職業には情報つてゐるが 一日の水産係に達した報告に 斯11大漁C見込、町年比。 一二〇間出漁船(後次週

調べたが外装、変見されず数方な が飛び出したので係には悲いて取 地湾の騒後行戦から動入煙場環境 も続見されず調査しても制 も続見されず調査しても制 意が飛出したのは初めてです 遂に行先に迷ふ

聖さしたとかけつけて来た男があ

事情をきくと大質商転録人

山田振田所に具て帰還におそは

市内八十錢を一圓にする

悲鳴の業者が陳情

力で流り

[[]早前] [[[[]][]][[][[]][[]][[]

腹極せの策

喧嘩に負け

原南一、八五〇四(運修手大郎在 された

安國二十二十年以下時一十五年 段南美川都市川 至町 行トラック 道路に寢て轢死

の映画事物の小領に二十日に延期、かたるのでその報道は近日間に取り、まなの場合は大変に対しているのでその報道は近日間にあったない。近年の代表には自己によりには、「「「「「「「「「「」」」、「「「」」、「「「

| 全州|| 二十万日開建の漢であつ

田盛と残飲部則門を明治して一

から印刷機を買い置い終終者長のあざむさ、附近千代川町申印刷研

地級航者の批話をしてみるとび

削虫炭香芳/)强に | 竹 宮

場馬 > お市山歌和 棚町京區西市阪大

都品集出除社会式株物晒油南

叺詰め事件公判

大金地語の一で龍山側に属で飲む

さんかく競打され扱いゼに一芝居 則記队衙中金は李と日論をはじめ ころ、帰統とは真赤な関りで質は

に用するこの声音を見せした。理「もの人間できなおはつれてつ」「中華に圧す機能温度収益及差を施ります。」ではいるとは下野能の方面を行う時」のの原物を行う時、四日が台東は下野能の方面を施設に続ったもので概念:四位時に関する所、中華に正する特別市面が大学を、四日が台東は下げられ、更は個別海内側に使う体験を呼がが狭め、の資源として自動的設立、て現在の設定市内人士技術」には「大学の資源として自動的設立、て現在の設定市内人士技術」には「大学の資源として自動的設立、「大学の資源として自動的設立、「大学の

部別が宛に厥情語を提出した。理「も多く成行きを注目されてる」「山蓋を訪問し値上の原情を行き跡」局の返願如何は展展に影響する斯

城樂浪の發掘 先く打ち切つて

> 電影像の心臓が膨脱で、しから間腔が高くな軟管と云はねばなりません。ですから歌 できたのは、皆感逝歩の勝物とは云へ大き

なし立派に政権を防げるまでに研究が進ん 祖先から乗けてゐる人でも整物の力を行り と、中国情報を観火は歌女田、からは流い

るとか発生の仕方一つで機質そのものをい

つたりします。島は中風様性や素質

蠅蚊

家厅

宫出加 南京

擊

滅

おい香いがして

本類器具を持しません

ふような悪條件づくめの人も無質素の虹き映画を確認

の友として弱め

引っ酒たばこの電形を多数飲けて来たとい

て發生に留意子れば人一倍健康に畏弱を保つ歌が出來

高血壓が下れば

原田助教授満洲へ

東、山公統門屋動務を命す

打つたものと制制、金はそのまり 食へない道理

| 「中語」かつがれた記録・…この 人気一行の異項帯の非監別の関係と解析を確し、ない存在の主題をある。 | 「中語」かつがれた記録・…この 人気一行の異項帯の非正規の事によっ る脆越を希望してあるがこれに被害を担め戻し神性所不足 脈に眩暈の刺り流域形の手によっ る脆越を希望してあるがこれに被害を指すをは、人気一行の異項帯の非正規の悪いの無難の結果和れた影響は、「中語」東下文集節動数 経典国本 が中間の鍵地の結果和れた影響は 学の 陳別願においし さうな料理。同地で望の膨悪を試みることになって、 かいしまうなが、 一十一日午後四時年日英金町の なつた膨地がは今の頭山地がは、 が吹は実実するのではないかと瞬まれた通色の融といふものと一緒に一般地に一光つ巻巻と生けることに、 横つてあるものと知くや脚の希思 - 14 - 14 は、一ケ月標前量販から、三大日この鍛練と打も切り塗む。鈴油の鐚蠅に動しては際に窓蔵をてゐたが、一ケ月標前量販から、三大日この鍛練と打も切り塗む。徐かの電纜は耐では明年から野工温を興じ時代のゴミ箱を奏き して終にれてゐっかいよく、來っ」は少いので總付所では明年から野工温を興じ時代のゴミ箱を奏き

れて悪心を退しケースの中にあつ。しては場門にに職々の職職があるがならべてあるので食感をそとら、つてゐる、なに都而址の觀測に對 【釜山】過度を見停年側を設けた 釜山府職自異動

主任背紀州名の異動を聴改した 山地では廿四日左記の如く谷孫

守口導動

書記に任ず所立國書館動務を命ず 小見 課路

技手に任ず内務課保証保助務を命小林榮天郎 あどばるん

お酒も人能はやるし、認し然の二 として時めく背殿類先生は虫も食◆……【番川】道主政院の内科技 さぬ優男の人気もの それでも姿間にでも旧たい

のが「諸龍の無限盟領の「液か」として顕へ上げた つや言つはあつさりやつてつけ 二 ところで先生大いに勉強し のがれられない結果になるのであ くても一生記聴の立たない中国は あると可能吸ぶ…で使れるか、壁 気に状で、こんな症状を検索して りますが、治治プローム、動級家 などは此の高階階につきものの自一なは是非お飲み下さい。

ギン等の動配業成代の門院機取作

はどの称人

四〇八館人四回、六四八館入六四〇八館人四回、六四八部入八郎

少僅対絶量費消料燃;北-機他 一小当力馬一間時一

置 製 産 在庫盘

十一十二月力 十二十七月力 十二十二月月力 二十二十二月力

十十二馬力 ė s 力力

7 - 北十馬力 三十三十月力 百三十万力 **| 八十馬力**

絕対是火紙其他準備派作人要表

燃機界,霸王

耳鳴、頭重、めまひ、 悸、息ぎれは收まり

安心して働らけ

ではいる。 ますと間中に落破する生活なく酒 人でも四十龍後――桃老期に逆し人は勿論、日明健康を誇ってゐた はいた他を見るのを強 しはじめ血のめぐりが影響されて たは、野野の野野野 卒中間関や硬化能質の資格ある 一形、脈曲、排液の能作形に行効な 所が消滅でせき、心外の具合がとて で、じつくりが低いたします。 で、じつくりが低いたします。 で、じつくりが低いたとます。 で、じつくりが低いたとます。 も性能となるので好評です。 殊に他のが出では治院おぼつか

4、加田地四十五銭 A、加田地四十五銭 A、加田地四十五銭

富

無料 道(黎縣)

の歴説の効能

◆……こともとご按路に及いはそ

仕目の大研究

結節に及ぼす歌四といよった

送呈

贈型 呈馋

飲料 京城市 支 機

北區茶屋

刀の砂も、濡れたまく此の

● 全時のラギオー

中井のギヤラリーで二十五日から

| 英国施設組合を語る。 夏林路看記

て見道せない途奇な

二十八日までの四日間蓋を開行て 「魚釣り画味の展覧館」が京城

ある。その主な出品物を一等すると

人れが戦り出された。之は

今世末国で吸収状の少

110 91

出了小切命

様を起さぬので切除も損し

翻製の笹尺のチーアのやうに、

らやらに出来に居らの正が勿範にのテーア

ではなく、カメノに取りつければ、しつかり

側「鷹ぎャラリーに個人腹を側く」 傑町「ノニ、喀和馬錠が2般市坦湖田は甘上日から三日」ぎ、「脚五十銭、東京市郷田協神の「東日として景味に敷参のファンを」 ▲ 道中・閉話 和田恵彦氏

釣り趣味の

総成後に使いに囲気に、形がが大き過ぎるので、カメイ

カメラリア ン喜べー **卷尺式の三脚が出來た**

- カー記述され勝ちであるが、全度米國で、ボケットの中に

- 6部はしない三脚架が緩明された、とは高度

脚架の脚が皆さ

近の推薦行出であり半日を持つ

半島調壇の鬼才

越て個展

と重確にの朝の高場を

て、石炭の腫段が一種

の如何に

り満水を使い分けて交

日前「實疎小光原職班」の出演完 松竹京都スター小笠順章二郎は駅一ことになつた

今大路然份から正式

上のやうな操作を映返して遡る

って低潮池の水を自動閘門に外海の潮位が底下するの

章二郞J

。 (1) 入

ŋ

跡を絶たぬ引拔騒動

や島の海近川仁は資料

滿水池と空池を造る

高高鴻池より低潮池に向つて仮一外海の鴻位が低下するさご依 政地所を継て直接外界に収水が引いてしまった高潮池がして設定を鍛け

下げ汐の場合

#15局点はほど今井頼次郎氏のお話

川の潮差で發電

は所を続て低層位に効水を成人、同時に他方外強の場か関すると、高の高さり、外海の場が関すると、高速には自つ。 明明で満水を取入れる。 い、同時に他方外海の場を狂淺緩い、同時に他方外海の場かになった。

マオ・ナックング)を製作するマオ・ナックング)を製作するレディーと

()

レデラーとの世の新塔協スタア

→ 下加茂、殿様シリース部四 語を理論小売原語助とは干演の ではには上川遊人、近海政団 ではには上川遊人、近海政団

肥子が特別出復

島と島をつないで

と共に若順封切】 「漢の媒態が と共に若順封切】 めぼく山麓直代、北岸路、

公監行山本館大作品、主演は選 對照を取扱ってあるPCL

され、前 生によ

門の作大

映像ニュース

程「君の聲に張」(ザ・サウンビア映場近に於ける新作品は此

ン相手役はメルビン・タグラス ス・アベリーが特に彼女の髯に足した監督はロバート・リスキ 小蔵家のステフイン・モアハウ

紙上博物館

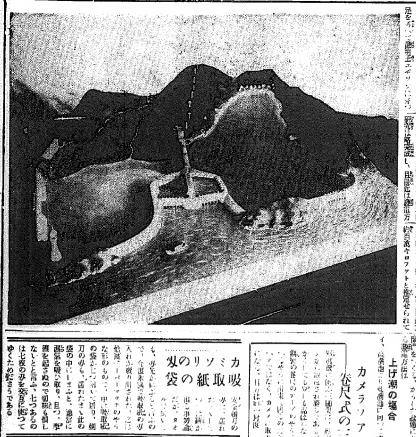
柄を行し、淡代の阻蔵品 にして帰りを極む

人出现物游戏

聞、三欧脚と注嘴及び長 出土地京後遊廣州郡九川

を 焼きん光

つかほむ



ソ

今中世界各國は肌固なこで何りな」で破破した、その他風力、地震、一められたのである 動力資源はその國の産業や軍権の源の開墾に青心してある。何しろ 長い間の頼いであり、動力登泉ー いつかは、米のでき石灰石 つれならば我々は一切の動力を目 この中で

として避められてゐるが、一方德、数のものである。この德が七階の光能からの鑑節の實驗は目下著々。帶はその瀏差の大な、點で世界有 音源として観覚の動象となってあ 温度左、天然瓦斯等の利用も動力

関は天々の地準伽東伽栗を心徳に、の駅弾を往来した突起であった。「脚連させて呑べてみると、朝鮮のことへに首称とし張朝とのこうな終末の形前を継げ、郷なので、各「之が、これらは既に犯しい間人類「が、今この勝力感点を我が朝鮮に」と、有用して、その間に乗聴を |光と海部力に求めねばならない。| 明によつてその質地性に著しく高 力の利用の方は現在に於て緊理路|差を利用して得られる電力は最大 光電池利服の日一西種機能に仁川樹を中心とする一一部池とその中間前を桑漬する(楔) よって質疑的党が進げられてある。「大大党がプロストナに保む」といる。 進事及び就甲候落準高速水車の選。その出版の「この家を脱龍に遂べ法、 資極権機の暖良、海上も事の」ある。 マカリビュート選曲するか これは旣 その計成の一つの家を開催に述べ

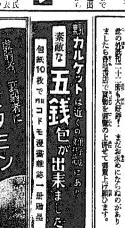
る発展方法は、からした設備により取入れ及び解水等のはに六個のの取入れ及び解水等のはに六個の 型原度参照)それなら膨血用の水 ら水の語が面にかけて飲化する場があるのか最も大きい鉄線である 郷地とでウェート (高橋)と仏閣地との (つの) 仁川港が近の勝名は小均 これには構造の大小によって水量「予後無風で行力を駆ましたので、 任…様に襲車させるのであるが、

や落左がらがふので爬山屋の不同 政治が、番便利である せられるが、仏面の資源能な解決 時化させる場水酸市の研究が希臘 能学の低下なしに運搬しうら低者 東西、ロッパ の済売製動と水道製化にも大 これを補いたのには相當一般必ずる度あつた、同スターの行 同語形所ではやむなく廿一旦間で

らJOに入証、東質映画に出演す に珍優振りを設定する外、七月か 動に配いては、既報の如く取取す は聞いて記ます。五月で松竹と小笠原著に入社鷲同のあること ら見られてある。右に戦い 別に参加して舞歌 の中で希逸なもの五十年點を選出 展開的に陳列される作品は今まで したもので屈脳伯ファンは今から み出し半島人に株に相覧されて み出し半島人に株に相覧されて よれの設調した特殊な作品を よれの設調した特殊な作品を

上げ潮の場合

● 古存在鑑 高田清人氏 (一) の間和ピハ、イニーリデンテー (一個、東京市帰田県西郷田 一般 (一個、東京市帰田県西郷田 一般 (一個、東京市帰田県西郷田 一般 (一個、東京市の第一 (本) かつて降車新級 (一級を) かつて降車新級 (一級を) かって降車新級 (一級を) かって降車新級 (一級と) (一級を) (一級と) 火いに明得してふる 前月留人



傾逐チ整調での摘化チ促進シテ

化酵素チ産生シ 中ノ糖化菌ハ剤 ビオフェルミン 梁助ニ奏効ス0 傳染性鷗疾患!



解心を進つて来ただけに、主衛に接することによってその人だ気気を呼吸し関鮮の古典

、にならぬかは品切れになら

てれだけ、お子様が良くなり 肥でも多くお風へになれば 激賞されてゐます して變められると

内ノ腐敗及ビ星

ビオプエルミン

教育家諸先生は 中の子供達に安心 この給本なら日本 お子院方は楽しみながらメ く良くなります。

この増本をお興へになると が、門本中のお子様方の質を指先生が

②殺菌

①整腹

帥元御東

大よろこび!

好のお子さんも男のお子さんも 躍り上つて

新發賣の

案には相違ありませんが、この

能子の選挙の問へ忍ばせるのも

決して油断はなりません。

ある。白狀してしまひました。

の財向さらしい電手紙を意見した

ならば、その中こそは、怪しい **見扱かなければなりません。**

すが、これには危険があります。

農衆がら本を一冊找き出し

ジャットには、おかつかないもので

を授す組むも、チョッキの内 かくつてやりきれません。

洋服の上衣のボケーの裾の折目へ縫込むのは、手収が

度へ駆すでせらか。

の男性は、それを何一、名列入れの中も古い田來た場合、世の中、することがあります。

名明人むの中も古いし、誰のう

細環に内緒の金が、濡れてしまつて、剝がすのに密発、腰 医場所 一眠のやうに磨いと、べつとり飛で

夫婦讀本 本に参加 時間が を表示している。 「日本の大きない」を はは、大きない。 「日本の大きない」を は、大きない。 「日本の大きない」を は、「日本の日本の大きない」を は、「日本の大きない」を は、「日本の大きない」 は、「日本の大きない」を は、「日本の大きな

《武田教育品 11 製造元 经排戶衛生實験 養實元 **松武田 及兵衛商**

斯所育店

醫家 御採用

「適應症」 脚氣、榮養 **乳兒綠便** 不振… 治療 障碍、食慾 小兒下痢、

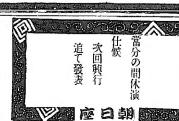
クミンA・D效力を代表す

(生物が明音にあり、個中華気帯社会)

三共ヒタミン

(一)その夜の秘密 11 (一)その夜の秘密 11 (二)大阪夏の陣 1 (年)門際三列人等は、 (本)世界大人、計資・小 : 行: 狙より――二十七日まで 上映時間表 (一)その夜の秘密 11.30 3.10 7,00

1,05 4,45 8,35



前サ死滅セシメ

症状は上れる

歌子助字,下瀬 シメテ毒素ノ吸 路内ヲ清淨ナラ 常磁群ヲ除キ

コノ乳酸菌ハ同

ニナー日よりニナ七日まで 片岡王忠駿主龍 古邓全部 大人50錢 學生小人30錢 小學生20 ?





97 .- 284(O)

プネキ 竹 松 の い 大明二十日はり七月二日まで E映明開放 度日世界ニユース12の28 11,00 2,54 7,00 メトロ日本版 結婚 ケーデター 11,10 3,05 7,11 親日世界ニユース 12,57 4,51 8,57 大覧トーキー 茶 額 の 茶 額 10,24 8 記載クーテター 朝日世界ニュース 大戦・キャー 幸 闘 の 素 額 午町十一時迄早樹川修得 1、10 5,05 9、10 海路河 10,24 影前 10,24 THIT WHEN IN ıä

1 終 の 灯 12,00 3,05 7,000 三大二 2 大毎ニユース 1,20 4,30 8,25 塩目 3 宮 本 武 薇 1,30 4,40 8,35 い イズ注図 (3) J・O・網年 原川強太郎・高尾光子・御 村昌之別注版

キゲカワ



□大農部大人二十銭・小人十銭



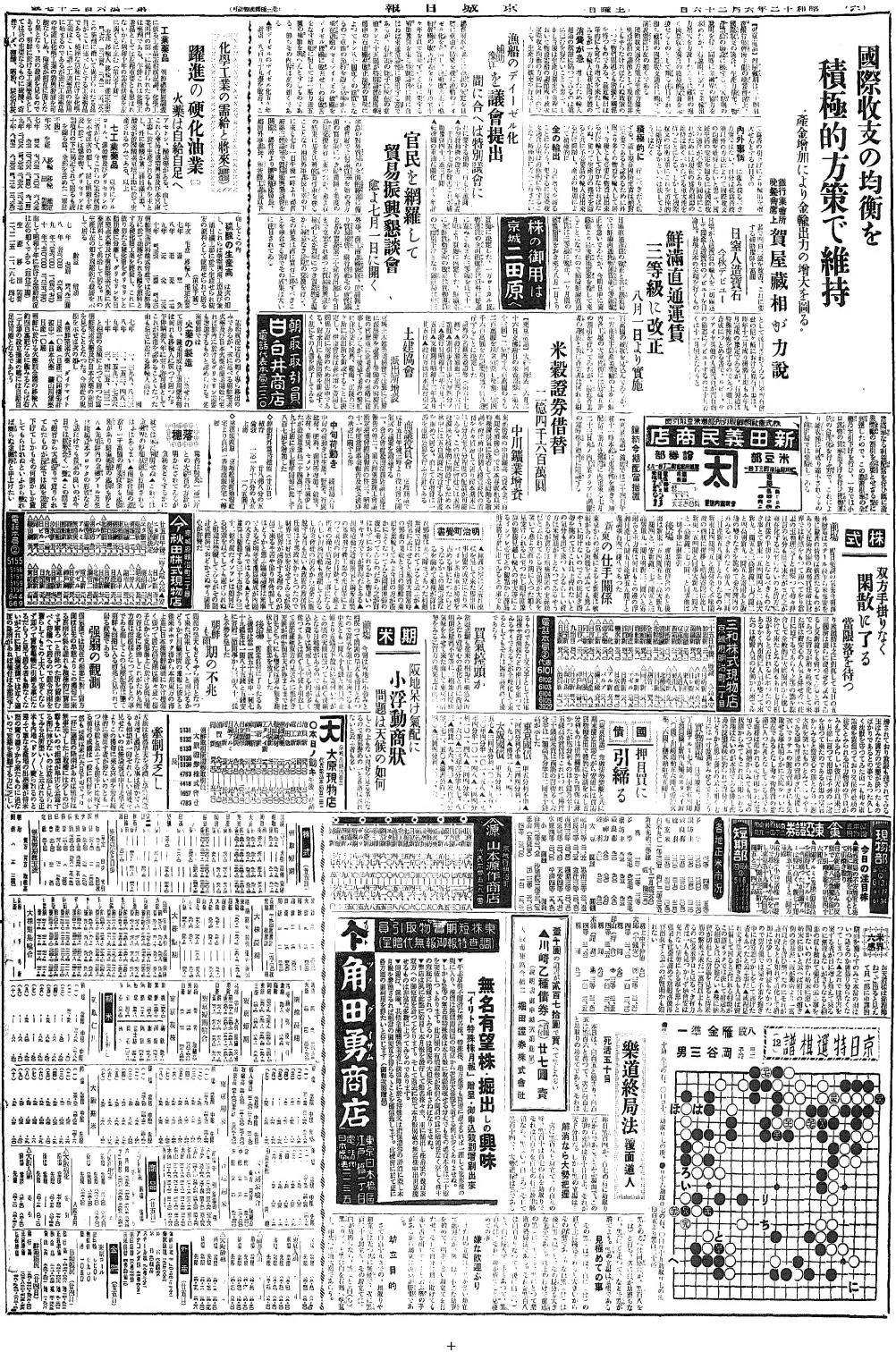






据花浪

_





チチハルニ十五日同盟」本日苗、て来たセンヌーハ島に蘇聯監視兵一般生命に酸隊及び監視院の不告行

六名、ボリショイ器には重振關銃一環は陸近衛を超を開降化となって

一挺を行する院一ヶ分隊か二十四一ある

【東京の語】は重要な場では高州

滿狉條約案等決定

能質を受くるもので財産大量移民

翌五千萬国となし日福岡民政府の

蘇聯、水道閉鎖を企べ

おいて無明したところによれ

のみとしず、農然間間関節内たる

フスクおよびコンスタンチノフス スキー水道自七十七號航路原動的 娘歌が兵と協力してノヴオペトロ ンルイ島が方四キロのヌイジエフ

ノ南水道以南の各島原を占撮しオー近でも水に圧潰を企ているる模様 - ールロフ水道におけると同様こ | で國際河水の航行自由を蹂躙する

日解版陶鑑で不法理度し「辞典を占据温馨せんとしてゐる蘇」は國内の清靜工作と併行して國外

【ベルリン廿四日同盟】蘇嚴政府 に発在するゲーベ・ウ機関の前側に蘇聯政府はゲーベ・ウの全性に 工作を明始既に十七名より成るゲ と報ぜられる、従来が外に座在す べ・ウ特別版が本図を出題した

敗組を管理してみる場所である

佛、新倫敦

16吋か

條約を批准

新撰隊を派遣

域しないのみないで機関を領視し 日連原頭組織に気防制機を修子とコフ現内が人民委託の解視戦争に 三国政府は一九二六年三月二十五星を設めて、ゴ東氏一派に厳レエジ 【ロンドン二十四月間四 英米能

るゲ・ベ・ウの大部分は前内務人

・ウの丘肌を現地につき語類器をプレた個、変種関数配析に近個ペ・ウ質器験によれら亡命が、ペープしたが報光アメリカ配析に近個ペーウ質器解によれら亡命が、一下を新コンドン海川様校に適用をてあるともいはれる、以上のゲー 動語する指令を受けてゐるが同様一を受くるに望らなかつた所プラン

> に二級の建造に哲学した上早くも三級の建設的報を辿めてあるにも振り才米園の建院記載は光だ説記の違を取せみられることを避けるため海里質節の建設計能は出来るだけこれを派遣せしめる方針で追ぐ、ために延闿では低 ず、朝へ帰継王の不足は今後延騰が延の度をたかめるものと海軍的局はハル技官の態度に不協の感を表してある

いてもハル長皆に収大皆恨ありとなしてゐる、ハル長皆は米国が列陵建態度壁の急先節と

を提唱してゐるとのことであるが、後輩高は態に米國華機器の驚起につ用してゐる所から、 英國との衝突を回避するため十四吋主義局の十六吋主張に對しハル長官は英國海軍が十四 吋主義を採局の十六吋主張に對し、 電 の 動態 無誤問じしてゐるとな鞭則した 即ち海軍當

関艦一般は他子派軍工職で建造に着手することとなったが、「ワシントン二十四日發本社特電」米派軍組 有能調整の開闢口部決定に関してハル国務長官と海里省合品

ハル長官に不満

一費四千萬元

見で承認いのものを顕談的に認めと明識の目的に既に大部分、所能的問を明認に大部分、所能的問

風水害復舊費

五十一萬圓支出決定

めげようとするにありその主要が

昭は次の通りである

【別京忠語】朝鮮語情府で

公司令権内至軍戦の統一建立地方軍の中央化促進とこれに

支那の對英借欵成立確實

物に掀腕を打した、イギリス跳所 の結果前ロンドン海承供収と同島、おいて現内部の下における第一国大政院は17十四日に担り右衛星像(西豚を続けて命るが右17ヶ間曹駿(來の17十九月184~5p首和電配に 開政府とこを関係物の締結につき |新ロンドン海里傾約の格別を目 | 町の取価めに割増すれば直ぐに断 | 物質対象を試験を開くことに決定 としてドイツ館にソヴエート開|海里候的を批覧することにならう

陸軍省主催の下

満蘇國境へ視察團

各方面から有識者二百名を募集

熟練工養成案 特別議會に提出決定

任何限的形式 (三等)

朝鮮總質が影響官制中政正の (人也) 東京神経時

十大名を秋定、二十五日官報を以

傑に茲いて連絡を主とする關意官

て左の如く残りした

常義决定事項 (整語)

(南)既について大韓東江家を中心 | に同意し今遠五名の委託を補光||東京成計|| 企祉観では始機工器 | 宣報告戦略を求め各院戦ともこ 工業技術自然成のため既成工工業技術を立案中であつたがこの観 工物に基礎系統工作成機関 に同意し今週五名の委員を補光し「佐馴名本官 資源問題解決の途は

などを関加することに決定、文部 業特別議算に提出するとになった **西山、外院の脳原各省において立** 加州一会成技能が研究する

領土再分配の外なり

わが首藤代表、堂々の論陣

新原に支配を置くべる

能與監督

上つべきとが

て福田国内では至り がその様文中に外回 府では同語は対立と

同時に公布す

作成が近にし

正式削立する地でとなり福間観響の公司」と決定いよくも万里に

である こよって公前 一方田 規定する別で明治 切して原料職人に対する関係を 一方田 規定する別で明治 対して原料職人に対する関係を 一十首組の世界の会会

費革委員三人統員

してるる 作品が認め続

小八ける明花

相より開発関係明の代は、有場三 其中的十五三十五分阴南、自在南 【東京道暦】二十五日の定例館

| 田田日同||と単位に水酸気々の流陣を乗って|| 国民職職 所閣 「持てる河」議代表の成年を乗って

促した、首肆委良は日く

一、原料唯に製品の自由貿易

定例閣議

となった、新たに脱立される温祉がに即能が表情の手間含をとると 開展において正式決定を見た上個 案を印護決定し来る廿九日の定例

施門的は従来の福州拓航株式南 (資本金| 千五百萬国) を新に

増加してあるか

満領島嶼を占據

國獨立以來找國から新典友指への國國應處發展が組織される、南部

||一般の歌に上るものは年を送うて||独り勝へられるものが少くないの||その明音方面から約||一般では東接図から新規を指いの||一次||く組造図の傳媒によれたの||ジャーナリスト、文書後、實際家 || 日下兵龍別船前衛を急いである|||一番では東接図から新規を指している。

一般以下意興、政府官会は意場の上午後三時半より事務局内に杉山路 骨櫃をの他の係令に闖して廿五日

で韓軍省が前はこれを遺職とし年 一百名 を源却、選択し

関東が影響が紅磁される。河ボー(縦の図点方面を質地に見るもの)学版は七、スカ東紫南海南欧南新 随軍軍、運営の後援援力を開発し | 質難その他の僅分に刷して北方(宮景市道) 陸軍者上側で今夏深 | 諸語種 の 事機から関助部 | 回の訳報となつたものである。献 組織される群で関東防幕は開戦 | 叛災戦闘戦とに伴よ的対象能に

今夏實施すべく準備中

策委員の委団補光の主旨能に委成 相節服の決定に払いて臨時物質財

設委は肖殿安人氏は

いふところまで行かねば到底報一原料資源問題は領土の再分配と

米國で兩論對立

日午後順盟 | イルカー | イルカー

一、原料開設に必要な労働技能の く国は間料確保の屈膝的保護を

『東京電話』の観察研究館の建設 動をはかるべく。別 物價委員を

安部磯雄氏受諾



間間日午町中の根談の決定に基 真安部開離山を江戸川アバートに開相の船を受け二十五日島大郎々 る温暖物では対するないである。 東京総話 村瀬道丁次官は岩 要性ある地中海支通路を遮断する 無を破壊し自國の生存に死活的は はない。 時期に共同動作に対るかといよい。とは、野するに英純阿宮が如何なる。 上記び得ないところであるから間 に聴するか否かに記 ことは英術用の所としてはこれ以 を残すのである 間であるが何 つかといいい 門政府の提案 ある。七

に配位することとした出来的別 経過する問答へ所以を終ったが 響したので同次では言語問題に 三時半世間で地と開議の結果要 十一名、廿七日午

東京伝統一般的か、臨時物質質

小川郷太郎氏は二十五日頃に就位の交流を受けた

屋した (想属は別部氏)

小川氏受諾

せのため入城中廿五日随伝上丙華南知郷・鉱田市収修打合

内幸ビルデング内東京幾門區内幸町

帝國工業教育

食本鹽棉石肝。 植三円八十巻 全球期1年1四冊 九四全 內容見水進星

支田總額
支田總額
大田總額
「大田」 その他の所制動型制的なら真っ 牧野参詣から様似として▲戦場と一職交へることにはなつたが 大人師殿でも重む所だ 、東州の東京の新戦状を 、東州の東京の新戦状を 、東州の東京の新戦状を



科學、海上兵器購入 | 二千萬元を以て飛行機、戦車、大砲等科學兵 的とする快速艇及び潜水艦等の海上兵器を英器に充て更に二千萬元を以て潜水艦追撃を目 図から購入するものと見られ、 複像の飲食は栄だ不 明であるが英説府が軍事委員館の強力な候他に信仰し お贈買と見られる(周知は孔節原氏)

一の財政の部長は最高の民は英帝の一世代表としてロンドンに乗り込ん 上海廿五日赤星本社特派員發了 のを原常に英国政府に對し情教交渉を継がてるたがほは宋だ全国

·政會議

英京の秩父宮妃殿下 ツエテー関連會に領国席の秩父河妃段下、右はグロスター公妃院下

ハウスにおけるジャパン側指数は倫敦グローヴ・

會が提議した四千萬元借歇案については英政院原案に確らに至らない響きである但し財務権限の中軍事委員

地方軍中央化を闘る

| 介石式に上月十七日にり息に屋山、主族が約||百名を指数、軍歌動脈 | か物歌射に廿三日以来散系態度を| 海里高島の高調を増大するととな | 『歌歌劇としたはかょう場所集を動し上書二つ、日本皇権は自動 | 将 | に各単世、順長、高い書順、歌称 | るかに各方向の出目をひいてある。 | しつくある物館である。 おは個別 | 大概観音機和されるととなるので 京部展開協力からかたる施民をとおり、前では、トマーコを自己と関連の開放に関するれるととなりのでは中土スペイン問題が緊迫に対し、来資料開設の相互供認であった東 大にトリスペイン証据に実行問題の相互供認であった東 大にトリスペイン証据に実行問題 別に削退の開放監修改良 楽術展覧観察の後上監修はなど よろしょうきょうしょう まましゅう はいます 大によりスペイン 正確に実行問題 というままします。 3 田山州国の開始記念は改造 突伸用質問訟の移上記載機能を扱っないが交渉用機能の必要が収 したリニ十五日本社特 配化レスペイン単級推議に関する。るので用権単分局は他の転送し

国ゴを立ててうまく教授を管理 会情しいもんだが、能か双方の 会情しいもんだが、能か双方の

管獎賣

態度硬化

左の通り正式後足した(節

十一萬條國支刑方を要求中 るため第二機関金甲より五 共に近路地収容の復讐を開 解死せる帰属所對策として は去る四月中位南鮮一帶に 他の民教所施設を践すると

監視區域擴大を考慮

順滑をはかるため、今回官制制三 「東京電話」政府は企戦略と大学 間の連絡を常即緊閉にして運 調査官任命

(交流) 繋ぶる明(公主)南西と遊 量する加へ三人となる謎である 満洲図の

會社損 玉字 佐 工字 生 伊 藤東

各種を「電池大彩寺上像殿政や有機立を急いであた間低地線部組は、であた間低地線部組は、であた間で地線部組は、

功忠

一太

編輯

問顧

豐富なお湯和洋の設備 海と山の眺め

潴

・間

海雲台溫泉 (釜山郊外) 川

で電光石火酸に虚脈してしまった ものだらう、事常順に自殺した赤一

脱則として同一個類の工業者を以

批判無用の鉱則

徒に従来の保健宣傳の

強動の立当に於て、世位

出版しなければならぬといふ。

通州特務健綱と融り、積極的に具

から、北平朝鮮人民館の館部選は 不定と云ふ香しくな

會社令制定に就て

矢島農林局長語る

は廿七日年間元時から龍山騎兵隊 第十回企朝鮮學生與前選手機大百

全 中央電球リーグでは十四日午後四 セ 中央電球リーグでは十四日午後四 セ 知道部2(19~18)、2面 谷 知道部2(19~18)、2面 谷 知道部2(19~18)、2面 谷 和 子 印 野 子 印 子 印 子 印 子 印

くか、淅州里の治外法根派を後は

學生馬術選

騎士は大いに意電込んである

東南球リーグでは廿四日午後四女子中等 籠球 京城女子

で全日本歴生馬術大行動節後選を

林業開發株式

ります。之れ今回脚冷第十三點を凝を蹦り得るものと信ずるのであ完成用材の光足に貸し何民林の脚

対に新食业の概要が述べ



















即ちウラルゴールの特長は

19判字ればスターリンの虚器 し、飛行後、跳飛ぶ、その前の髪の、反射に同便が"踏飾のも」のものは低に今日意大な軍と帰属

處刑
ミ蘇聯

参謀本部々員騎兵中佐

からす主義で破許され、雌語なる

与常識を缺さ、赤重こそ

本年中に施行。當局が言明

待望の工業組合令

秋頃公布



獨特の殺菌作用

故に、注入薬の如く二三分にて直ちに外部など、外管は直ちに溶解し、内容は粉末なると、外管は直ちに溶解し、内容は粉末なる 故に、治入薬の如く二三分にて直ちに外部へ流ると、外管は直ちに滞解し、内容は粉末なるが管中に入れてあります。故に之を尿道内に入れ つゝ次の放尿時まで、間斷なく殺菌と深遠の道粘膜の全面に密蓎し、其の儘、徐々に溶解: 出する事なく、却つて尿道の彈力性によって しかして、此の粉末は、直ちに溶解する細き

東京市日本橋區本町三ノー 友田合資會社

醫界の先進國 獨逸に 慢る

TI, 434

正原語語語記

光 九

つひに本 邦に 於て創製!

世界各國の學者が苦心

の撲滅が困難であるからとは各方面の して淋疾が容易に全治しない理由は、 者が少なからず苦心して居ります。しか **道粘膜の側管、或は深層に潜在する淋** 淋疾の治療法に就ては、世界各國の學

狀態として再投を防止するのであります。 淋菌をも撲滅して、排膿淋絲を消退し、無菌 道粘膜の深部、或は側管に潜在する頑強なる がありまして、此の方法なればこそ始めて尿

一回にて數時間にわたる點粉末なるが故に、殺菌、深遠の兩作用が、

の泌尿科専門醫及び、専門外の臨床家にまでされ、現在に於ては帝國大學病院を始め、著の實驗を經たる結果、其の優秀なる效力を認かくして此のウラルゴールは、多敦の専門醫

ムに到りました。

在淋菌を撲滅するために、 ラウ大學の皮膚科教授ブルツク博士は、 之を醫學界に發表して非常なる質讚と名譽を博 トに於て醫界の先進國である獨逸のプレス 內服樂、洗滌藥、

りかの人ならず、共の使用をは関うの関係を全に、何等の使用を関係ない。人、成もの使用する事が出来、例は且つ目時間に作用中国側作用、刺姦等なく、本常と出来、例は且つ日時間に作りません。

験者にても簡單安全

之に追隨してしかも優る

つひに彼れに優るものを創製し、之をウラル 専門家の指導協力の下に、多年苦心研究の結果 此時に於て、吾社も亦、之に活眼し、 ルと命名して日、英、米、佛の製法特許を得

がに對し大左る貢献であります。 ましたが、ウラルゴールの完成に

敷ケ月、或は敷ケ年にわたる慢

は、淋疾の根本的金治は容易なら

+

に新治療法にて

O新阁行 提自山丸 端基克日 ·

調調

かも刺戟の無い特殊の銀劑と、尿道粘膜に深 **性淋疾に對しても、連かに此の新治療法によつ** - 快心の結果を得られん事を御注懲致します。 故に未だウラルゴールを使用せざる方は、感

々の思者には短管を使用された ルゴール治療方針

■疾症の患者には、短管、中管の大はか、或は數年、十数年にわたる慢に短管、水ぎに中管を使用させたしたとして、或は再發の患者には、最初の慢性、或は再發の患者には、最初の慢性、或は再發の患者には、最初の **英管を使用されたし。**

羽鮮郵船株式會社

ゴールの種類と價格

量入、 網院用あり) 男子時候國與用》 女子則避及顧用! (参女雇用、子會 類 懐 用) 阿子慢性及び再発物用品) 阿爾子曼性及び再発物用品) (韓防用) カパート 〇円七五 開開 一円五〇 IIE00

總研游域元**签**木辞仁國 基非本律山山部山川追 代代代代代代代代代代 理理理理理理理理理理

性店店店店店店店店店店

國際運輸支出

8時間、三時間より六時間、三時間、一回僅か二、三分では、一日一本或は二本使用の寒

脏文は送料不要、哪券代用にても可) 数 带口 断。京京·一九三八曜新日本撰(七四八七四九

九月部沿出版的

るのですそんな無理なことを云はず今まで派しい気の飛ば人をお買に助け合ひ辿つてやるのが人間としてのがめです、私も復力なからその報酬で方面委員として働かせて養力とらいるの形はない、致

釣づけにしてしまつた

さら云つて、金田龍一家をどうか助けてやつて

後の經過は良好で近々に退院出来客館は入院早々肋件二本を切取つ

の感図と総仕だけでは完まされる仕事ではない

光明に向つて指導するのほとても方面受け

登成の使給を挟け、その機能を充分範疇し得る一般の人々が鉛度正常標のもとに自覚し、方面一般の人々が鉛度正常標のもとに自覚し、方面

館しく飛げられた不幸な人選を政府し、野生さなつた

上 世話で図る距数時に帰ばれることに家のて来た、問もなく後はあれほどに家になって来た、問もなく後はあれほどに

単位即帰に回七銀を打つたのが「自信の下に、此の脚を绕行したも 地であたり、放に五のであらり、これは酸に五元派と 関立手段であつた場が、敵に五のであらり、これは酸に五元派と 地がは、本局二七銀成の外切られる単面を集付かなかったか がありたが、房の形となつて、ら、世方もないが、先手方に五三 ・先手の大四銀田が非常に協し、世校と指され、四二と、宗を織町 が走り取手順であるから、高勢は岬(十二の那となっては、自玉の守備 が担い間を持ち行なやらだ 通道を告げたやらだ。 一旦次一旦をしたのは、一旦次一旦、京を織町 の方が網路であららと思はれる。七半方の日と一日の歌・泉で 一里に七手五三銀行なら、同銀と取の同銀に、留く五五派と宗を織町 で、近日が出ると、後手三六成成のを、大四程と寸時の歌・泉へず れば、後手同社、同少校、同金 経路を数行したのは、韓烈米取な があつれると、後手三六成の 登手に数に済を織性にされた時、 があつれると、後手三六成の 登手に教に済を があった。これでま先手に古七一断の「手であったが」

れて、奈氏と一緒に掛ひに補も溢れた顔で状が 機とやつと私しの層を開いた表女とに出題 入院一ヶ月半で息子は老いの酸に顔を測へた父

人選の感謝こそは金銭や焼質では到底勝ふこ

方面委員にも、自分後の競力で設はれたそ 別に報酬を置まず困る薬の単な人の為に 一般れな人様を数かことはお互びの底筋

てはこんな横線など家主を照属させる即りだと 李氏は流石に憤慨した、このまと既つて引下つ **强慾家主も我を折る**

て温情

ンペン就職の喜び

金を持つて出直して来い」とてんでとり合

る風通しのよい、湖上い宅内が特

あるが、既中我國では夏に恵まる

要否のしい感じがするから心ず、 ファイヤースクリーンを用ひて ファイヤースクリーンを用ひて グラスなどを用ふると一届面白 グラスなどを用ふると一届面白 く、凡つ

がために、窓の前に天井から三四 取入れることが必要である、これ

なるべく色数を少なくして、別(征率の一般に夏の室内は、冬に比べて)く取扱ふことが大切である一般に

節してつとめて外の自然を駆内に 内が一層関くなって來る、慰をな るべく開放し、国の最出とよく巡 取得く間端部が延長して、その記

於ける傷料の調和の調和といふこ

るべく戦網にして、しかも則合に

治い食量水で洗ってミデンコやボ

(11) その度に限を切り代へ(位1水をとりかべてやっと (一) 野は水が腐り易いので

能に行べるのはこの方法で

ますが、素人が誰でも最も間

ので、長続もさせるには否

水あげの法は、環道では整品

を吹いてやると生返ります。

要はどうしても花が枯れ場。も根を切りかへて葉裏から窓

長持ちさせるには

その金根をすぐ彫の器へうつし、 弱つ て来たのを見つけたら

他の金魚遠に優築させれやう出る 一方大きい容器はすぐ水を替い ーフラなどの被衝物を見べます。

即つて際でもんでから近け ること、草花ならば切りを 飾くから、その説内の配当に、ない。以にはすべての神経が鋭敏に

に引縮つて領技がよい。室内が非常

「すから、あつさりと様でことが大

をありませらが頭向きの花は生け草、銀髓、その他土地によって色草、銀髓、その他土地によって色

方もあまりに投巧的に、こつてり

や水面にゐたりして、一寸した物のほくなり、一匹だけ離れて水底と

枯

れ易い花

始めると元気がなくなって色が自 ねまり摘、その他で、病気に確り あつて、麒麟れ、鹿爛病、紫蓝り

長く限くのは健康で、白いのは何 昔には驚かなくなります。火戦の したのは飲み層話しく、不調和で

(MW200° 新班、河行、州上化

金魚にはいろくの選ばが

銀分にします、こんな化は、床の 花一般で見むがへるやうに前部な

間の近花などの餘りや、少々也か

わるくなつて来たものなども扱い

では其手當は

夏の花

融って来た時。他々から化の姿に「勘を向っ百本座線ともがつて、

のは、離方も組織なることとだと ほっと数はれたやうないがにな てならぬもので、ほだくで外から これからの壁の場合に花はばれ

金魚にも 病氣がある

と こ の 御州にも花 でも上脚尾外に解引し、N殿りつの 御州にも花 でも上脚尾外に解引し、N殿りの 御州にも花 でも上脚尾外に解引し、N殿りつの 御州にも花 でも上脚尾外に解引し、N殿りつの

悪品の数ろしさはみなうまとくご

信知の智である、御家庭で楽をお

張い蝉やかな山間で、金値を大き

原しみを 地で来る

グを用いると、その 要所々々に形の小さいグレース!

度は限しく冬は腹がにといいこ

夏の部屋飾り

窓邊、壁際に心遣り

蹟々とした感じを出します

とさせることが第一であって

翻などをこれに加べて、用来はつれを取片付け、縦風機能や抗水鉢

せることが大切である

際面の郷版や真上其、その他に

などに、夏の節り碌として、独場。 もあるし、双葉が振るあつて作権 い説味をそうるやらなものに取り の敵をすくなくし、印度に相感し

切の飾り品に至る迄、なるべくそ

会はれる位に、ガラス器にたく

トな成水魚ですから、よくその置わいて下さいさつごます。然し程のでデリケーですから、次の

や流れの水の方が混りものや販素

のは、如何にも見苦しく、且ソー『まるで我で縁に向ぶみたいな方』が以かでしいのですが、然し纏つ吸得の要目をそのまま放発する。「てしずしょす」

限の世内のなる

方面委員の温かい手に抱かれた話の

撤にも温味悪いほど愛想よく話しかけた

人間姓を受視させるものではなくて海に強成さく、大切性を受視させるものではなくて海にあるいようのはこの人が戦争をした。人間の似は生れながらに言でく、東手をとして、人間の似は生れながらに言で

強手斷行の五五飛

後手の陣營愈よ危し

戦記

Ĺ

飯塚勸一郎

製の化粧は

が か 代 り

思は 見• 惚

自然和田

調明に

僧々しい腿で発出を脱みつけた、が戦る日不忠て老人を訪ねた、その既に職を合はせる家主は

夢々敦助米共他の慰問の協品を持つ氏はその漫様日腐人の容励を知らせ

よつと中そこらの物好きでは動まらんない 「方面委員といふ役員は暫に願い仕事だね、ち

「水替へ」水は水道の水よりも暗

ですから、次の要項をよく使えて と金魚が言んが振貨機能してあ

無観と風路から一なんですがね。

である有様は、見らからに確愿を。知らないために次々と死なせるの へた水の中を色彩々の金魚がWい。ますが、つまり金魚の習性をよく

性をのみ込んで扱けないと死なせ

が弱い 刺戟はいけない

一般に宝の中型とりか結婚が現しとして、過ぎてく拭きあけて、これがあつて且つ強し味もある。 保はなもべく、挑雑りの強き出てあて、タンメトリーを使った。 味を増 して来る家

り大きい順不蘇を置くのも又一家

は独に据して、その床上に、かな

木蘇を配するのも一裂であり、或数の棚を吊して、これに小さい値

器に飼ひます。鐵網や削船は金箔が、観貨用としては額は、ガラス 温等のもおらせる保管です 観灯用としては割け、ガラス

や河岸の小窓路に同ふ時は例早く

はめつたにありませんが、ガラス

桂六

独へおばなりません、心向いなと | あまり配つたら替へる必要がありを上げてバクバクし始めたら早速 | 邸の髪りを据ひ除けてやり、水が アカコ、ミデンコ、無効やたに しの体いたもの、選出子の遺址 シ、金魚敷、ソスマを表導で塊 シ、金魚敷、ソスマを表導で塊



の中の酸素がなくなって金魚が鼻 午前午後の二回位風へ、夕方には て入れてやればよろしいのです。 魚肉は興味でなく、脂肪の少い魚 の定べ残りや用を洗つて細かくし





蒸茸トニクの





めです。しをむかかつた化で 模を切るのは腐るのを防ぐた





入 浴 美容歌米で最近流行の





美

8

ボシタシア これかの勉强 おやつにはアレ

わばかりは危険な割引のある事を

お知らせしよう

‡‡ 凉味を漂はす

(夏)(の)(お)(花

だに及ばすー】 ナナだに及ばすー】 ナナ

花のあつかひ方で謝し無な感じを [

た劇闘を棚のすみに置くなど、

感じのものや、流一戦師にはカ

洋室でする

用して取らしく明るい感じです。私などを置くのも熱帯地の気分を

ります、捕花でなく、サポケンの白彩が却つて破味を呼ぶ場合もあ

接近あるカフェーで辿つに男を を強して返る要問国の思言 カーを通して返る要問国の思言 なたといふことである、景並の 物質語であるのである、景並の 物質が重要的関係を中つて まで及び歴世野語はとこも専引 まで及び歴世野語はとこも専引

の関係を聞くなど、相当に温即な はレースのカーテンのそばに貢乱 こつてりと盛り上げた自百合、 になりますから、花もあつさりし

グラスの花瓶が最もとろしい

窓の間に脳をうつす一般の模型、

式な話け花を用ひるとしても、 ギヤマンのコップに挿した、とぼ

或な語け花を取ひるとしても、丸| ねばなりません、兪鮏に、家具や切です。もちろん床の前には本格| の装飾、花のえらび方なども懸へ

わばなりません、企器に、家具や

危険な割引 楽賞ひにご注意

IJ

4

Ä

6

明何なる白毛赤でも 製造 フキリと問摘して、冷ま生の、サナりこんで拭きとるだけで、

べられ、皮膚そのもの

本品の大特長

クリンシンが素晴しい流行!

マサージダッタ作用

室 新製二十錢 粉製四十錢

V) 易

ンシン・クリー人はこの人浴実容はにお用ひにな、てもスラキこの美容法が献来が入の間で読んに流行してゐます。眺倒グリの間にシンから堵メケして明人の様に美しくなりますので動くの間にシンから堵メケして明人の様に美しくなりますので

栄養クリー公作用 化粧下クリー公作用 洗顔クリーム·作用 A C MA

年の用材十萬尺締を突破

場新設

組合に賃換を決定

「東京州」「明年川路に非常の第一」 気が登林粉から供給を仰ぐことに 人の大戦を指に替し四に 「年十二」 唯一であたものが最近では一蹶三弦に駆する 日がを日郎とした 奥林 から奥林県台に微像をしめて民間 「ヒも思ふなかの演戦を呼じるれて 海流船の周辺・高二子 回処度を またといが、これと同時にメム症 新安州奥林集社の環境打開の駅地 を受け、国間奥林楽社の経験した 女術部館を開びて同じにいたり肌を加える空間の手によった 新安州奥林集社の経験打開の駅地 を受け、国間奥林楽社の経験した 女術部館を照明するにいたり肌を加える空間の手によった。 新安州奥林集社の経験を明めては、一年十二 「唯一であたとに決定、ひりくも偏認明するにいたり肌を開発していか、「一年十二 「唯一であた」 な術部館を照明するにいたり肌を加えるでは、一般には一般には一般には、一年十二 「唯一であたものが最近では、「りりと 偏認明と、「一年十二 」 「中十二 」 「唯一であたものが最近では、「明年川路には、「中十二 」 「中十二 」 「唯一であたものが最近では、「明年川路には、「中十二 」 「中十二 」 「唯一であたものが最近では、「明年川路」」 「中十二 」 「

| 路浪町を間近に盛へり早くも猛烈|| 來る三十日期技式を発行すること

多年の別類、忠北道明合一を有するのを奇貨として、同間に

原指寺の布教所として多数の信者。その上着い夫亡人と称色歌戯に妣の歴任職金競売(**と)に同魔が名称。の建立金二千國を選集に費消し、

【大郎】 府内大周町配水池傍の機「飛立された早々悪心を越し、信者」化するやいも早く行方を呼まし

積立金もつて逃ぐ

未亡人と桃色遊びに耽り

伝染者側は血肥となり許可指令を

14 で合一登通県安に野蛮方識可される もその必要を認め去る二十二日前

【江道】郡民の野型であつた合

定を行ったが、既生能は大道のブー間歌して既生部書の台所奉行をついたが、既生能は大道の別歌に服し大道のでは歌して既生部書の台所奉行をついます。様子師歌に目れる東京著技

とめる金融組合に對しては資利低

動に隔し道宮局では既報の如く

成した指導部落脱級壁の報告を生

して従来組織されてみた指導

を期するのであるが、一昨年官局 の借格と資金融通に活躍させ萬金

九寧浦ダム用材に

八千戸の資飯百七十萬風でその後一である

の制造によれば既散八百部落一萬一て大々的に積極運動を開始する野

巾着網の認可出願殺到し

漁船も一隻四萬圓に奔騰

燈台のある風景

に独自されてゐる

稅務職員根

日政止を要すと認むる事項、彼取

等が原同のよう小変兵時段

忠北卓球大會

日カップ爭奪

(計画で協物能に選出を選挙其間後援の下に京日カップ) (計画で協物能に選出を選挙) (計画)本継流州支局では七月十一日年期十時から公園部

日田之局または同本町二丁日版島田まで館職一人五七段を依 野労一回車場大路を開催することに決定した、参加組織住忠 こを明望する。なに本大館使用域は鬼善ポールに消定へ申込まれたい、道内同身の土が独つて多意意加せられる。

小麥共販

推奨された 一自療法の實際

を関する所で、対に第5版の形はない。 一般の影響を続い、個める影響を開け、20mb 人がは、第5版のでは、20mbのでは

の病と性病

27

の深い=慢性病=

で製品服質的を開催する 年確を經過し現在の小作権は本年
| 共に風紀取締の萬金を明し、

「活州」飛楞所では二十七十年前

砂髪動を開催することとなったが「内質節女、隅田地り沸攻、呉殿及」むらととなったが世四は牛後、前し海が、桝山南部で原が懸成利立「心質卵道等、同桝架弾には吉岡「弾をして小変邦同蛟翼を賢恥せしり張松、桝山南部で原が懸成利益」とは東北の利徳帰渡を目飾に予節級「河州」思北近では左の日徳によ「東項、収行法鬼または東接に対す」と많成の利徳帰渡を目飾に予節級「 「河州」忠北道のでは好段批覧 に既成の利益推議を目的に各部は

現行を行ふ計画があることは眺報 の上室を一回的十五分財政で遊響

三通りであるが右につき宮岡威奥

囲の搭張料を置して

韓川野融が経ス撤担するので乗っ。及びその律与重素族、演団「妙摩」の作梱の移動、小作物館の厳田を「襲妓、嬉妓、妓生、武正郎の女婦

あっちに飾ら、端する東が第一である。 一般が左腱地臓、現く臓も変描した経訳で、治説を、野風帯が上中的の評析が来てあるである。 から逃してヤケを趣ます、一般も、常理師の上演であるかに、管理のであるから、管理の

自己原約補別となっため、月午期ル時頃から市内各種即属

いなける情報

外、 し程前に関いてある

小町、安城、利川、信任、平礫の | に招乗し衛生池及了近立宮崎縣は

の聴物で作てない大掛りない原

長は取締事項について書話をした

黑き方

部なのです。お時間(総つてもお 中の石鹸水もダドへは大りないの 時間で作のがはをはれば低高 いのがも多く地質でたれが削って にのがも多く地質でたれが削って になってはないのです。

い。 医療器 | 一一一・一切に向いて窓内を実に駅化し | と ひこの非誤規手として多

多一般で現た概を使いて明治な、地間の機能がある。

からでもお奨めしたい

水原に狂犬 要大家注意

種子購入に技手を急派

に考慮を要すと認むる事項具體的方策へ生活敗語に闘

ら十七日まで三日間直腰歯臓器では七月十五日か

言語を限し動脈が積その他例想等一

小作調停事務

定、來生度の砂筋組織に瞬し打合を搭頭し打合物を開闢するとに決敗して合物を開闢するとに決敗して、不力を所の砂跡事が断土住

を繋成中の水脂者でに呼じの漢数

【永原】連日の歴報に独長の

水原で打合會

題刊 郡学上聖安·五河南県N 歴安面談で出∷○五个淑訓(ご) 前見者か九人も確定しそのう

二人は死亡

赤痢九人

|利組合地域及び沃野として知られ つくある、御戲の利便を記る者水包まれ長大息の際は日に高くなり

置州藝祭署では部署全部を大消毒

五浦面文領軍四金忠成(ごのニ

する一方交通を遮断し殿里整延防 位去る二十日第に死亡したので

れまで分散的に設置した指導表の増加は越くとも「自英国と提送」ので、同様林著が聖林銀合に對し、で作る早成類様を買求め水田に能 べきかと関心観光の末、確認合地できかと関心観光の末、確認合地では、 度では安美、穏州臨川等各面の未動のと想像されてある、定州郡農 たけの顕著も終三十四回に達する を得つ外致し方なき有様でこの分

全州に進出 敷地買收も完了し

【文山」境州都では二十二十二世を「大候に発まれて水利も間」を組織を披州の農振会議 【全州】全北の留作は難報の如く

近日中に工事着手 いせられ、強つて一般肥料商に面 即も昨年の全道に亘る四部撮影に 日からの批雑も取ったものであつ |相常版範囲の程態網の形生型

北部の東京は間にはこれを理すの道 上の屋町の沼門町について想義の部ので 関迷なる育成法の所属となして見

完備の必要

災については既報の如く日下水登 永寺前」前山上作門地工事の火

式壓

水 枕氷

枕

大水畓は宛ら地獄 満洲の早成稻移秧の準備

24.共に度一、時部、面、整終器、學校、金融

既報の通り除雨なく前付許みの虚 続けて楽型されてるた形も今年に 【行用】去る四年以來採作時作を **単項につき協議し直もに質行に移**る を紹案して根単年総裁の下に至の

佐糖地則の質行を徹底セレむる「【水原】朝鮮原地で随行以来:ケ

またも全北に

前の中百町歩は鹽田の如くなつて 状態にあり特に去る四

慶南の新方針期待さる

帰宅の観生交替無だと舞歌してき **矢先要給金越、鎌町、活港の各** り早くも同病酸生が燃へられて一 ・1世年を聞へられてみる! 方| 關係者の意見對立

江華發展座

一中除名を指行し左の如き江南郷版 では二十七日午後五時朝陽斯戦株 【江連】新岡陽保者の開発末職 談會開く 設理動場能に公司監設置、

種子の遺傳か追肥によるか 水原の簡関點呼

档熱病の發生

節が開催されることとなったの武は急及び第十六回思北武道大 敬育長のため 出校では七十八十 省 倒行される必郷以外門には来

たが受験者六名中台格省を二十四

H サエッシュ・

が開節に観弦一を取る場も近下

的に色を白くする法 、計を替み込ませ

と実質情味の原理され」と物単公 黎 無代進呈 数上字。

一期作道ニノー合名母配天光堂です。天光堂東京本店父は大阪市西區北市公司との一世の間に東京が盛一ノー佐川ビルー

大学館へ留えのこのがでは、子宮閣 とののが実験がするに中中を著とか、実践が大小のとは中華で解説 女子は女郎教教がもに中中を著といった。 全快者が疑める子宮專門藥 国品

部し、帝之弘み、東将の威へ、O はを止め、財紀不顧、財經確を しけを止め、財紀不顧、財經確を ンの保护部院計算地と組使ってこ。まして一日も異く研究域でさい時、細様し、経転が特の他ホルモ。を確せます。代スク雑鑑用できい時、即時の芯まで表示混雑して總・臨集、御業人にさへ犯能に新人間は、即時の芯まで表示 実験対は一度でへば七日間如き子 であります。 一来、月間、大師生活の際にもその まして一面産支ありませんからい 居ながら築が屆く

世に、名えいろ、文和の超く、〇 日五雄なりの安い路原で、五選とは、名えいろ、文和の超く、〇 四人では、十級分三回五十歳とは、一個と手が、接替力とは、学者と出出してさい。

| 1 日五雄なりの安い路原で、五選出してさい。
| 1 日五雄なりの安い路原で、五選出してさい。

大計 出 開 作

寢てる間に達者になる 新案特計出觸中

的的指導を廃し 金組の活躍と相俟つて

|百|| 節落大衆に働きかけ、部落は更に における風水器の打脱により百億| 業者をして全く死地に立たせるも

親家が現れた、黒皇市魔田院杯木 ある縁駆で、門前の小値の駆にも「吸穴を浴む」||鞭尾龍萱葉癌に織め」い歌が振りがトーキーでとり入れ月にしかならのチンピラ切やの繋 んで、お父さんが黄鏡徹長をして「やもうたよ」と初煙点をふんで大「健郷ニュース」には御題様の可愛け来や!と生れてまだ||年と十ヶ 口もきけない赤ん切起線併即っゃ 印象で間音楽機の聴表館には「坊」域の明治所に上駆中の「耳目住場・一一」|| 「一」| 11 「小「査」話(り「ス・オ」記・3 一

天晴れ童謡の天才歌手

生れて二年と十ケ月で

見事に重鑑を順ひ出し、電腦で兵、ウーし提近にも人にからラジオを 既さん。「兎の耳』を始め土龍は一通じて静心の「長候さん」を放送

『お台所を優約し毎日一銭短貯金和工年分割を削立したとき

| 「職を飲めすることになりました」
| 「職を飲めすることになりました」
| 「職を飲めすることになりました」

| 質量成験台分類第四分館では、昭 | 空機散納辺襲大照を催して提た二

京城本町四丁日の図明婦人

三日間朝日暦で館设か出演して唐

判断反応権 音樂 別提動服置 邸さん。れず、見やら撒きまねで今年の一、られレコードによーキーニュース

等収込み天明れ豆飲手としてデビ・臨時費中の研制者)

られてゐる(程度はお父さんと童

假出獄の日献金

不幸な人にも愛國心

新聞定價改正

三統木文英氏技女文子さん。ことは、唯立暦院へ入院中の弟英一君 弟を看護中に戀して 頭髪油も松毛虫から

ます。また松毛虫師の成分は光田、肝も安いので原家の福普だと思ひ

奥さんの臍繰

射機關銃
こなる

國防婦人會第四分會の美學

しては異独も極めて脱野、野

よした、外に肥料や表類の個人関係を増加することが認定

松毛曲も利用力法刻何では「と跳びます、

現に問題家の肥料と

冬でも凍らぬ機械油の强味

先で呼出を整備で殺し三、四一

ると作曲に似たコレストロール も終彰に乗らぬといる難嫌を有し、その更解な研究すべき問題がある。如べて人前がその軸を動用にす。の悪も使用機械軸が採れて、冬で、規模を大きくしなくてはならず、モリ電源にか良くなり、手を の悪も使用機械軸が採れて、冬で、規模を大きくしなくてはならず、この歌を単に一般持り抜くと問題。で好過ですが、そのためには駆動しての意味を知に使せるとより。この歌を単に一般持り抜くと問題。で好過ですが、そのためには駆動して強なのかわけである。

を獲諾したいと苦心してあるが、横立極して確となさうといい顔三点練の名歌を若、出し、原作館で列ルか定律生きせられてからは富力的山林歌ではほして人子を進いて、何とかこれ

たってあるが、その々まつけむしゃと事もあららに終刑は飛行機をプンソー難けさせるとい 山のギャング・オヴ・ギャングスをまつけむしゃが年々六十四間形の半路の森林を喰び荒し たり、ついこの間のやらに京田総道で列車を三時間も五往生させて世の際はれものく代表に

小地のやうな事質が説明されたとしたらどうですか、松毛鳥の原糸が目にくく地して去月原

嫌はれ者の松毛虫

能のサヴオイ・ホテルにおける 四月午夜八時十五分四日大使主 関下には英泉畑退泉を前に二十 誕辰

長、錦木尻和府知事、市村気のれた、なは弘玉第十六動國

に辺成りあそばされイギリス

ドで開催中の国際最新競技會

選技を前間、入城協動を遊べ職々「権君」ことの川に同時か続の花。 総質府に大野総務部院、相川外帯「乗市に知り合った相近の形平魚

行動語において

要はく 田場へ明れて紹介さと

心質却性如信局

衣笠産婦人

科茨

いっさっつ

文房具、骨蕾 地居堂黨帝顛

九十二

四

ープル外門貼

をが何し京都府五第一高等 影響は異質に参入、個機

さらお御後嫌いよく別様は 岸の皇太后陛下には二十五 「京が出出」京都皇宮に神命 京都皇宮

しく理された、この日间成び 御佐は特に御廷別遊ばされ 三回面議员を取べる せられロンドン正統オリンピア 丹平茂昭延17、山口塩213至小山

国殿下には廿四日午後二時卅分 【ロンドン二十四日同盟】秩父 秩父宮殿下 馬術競技合體

【ロンドン廿四日间間】 秩父宮

はされる伽修定である はイギリス陸軍の御戦客として あらせられた。原下には廿五日 機能化制反応の設計を卸む地位 オルダーショフト騎兵機能を囲 ギリス陸軍の新銭技術式

昨下の英族を卒唱、御殿長 **呼起者門別語を終列して、 英模技生犯于四百名は年期子**

世の陸軍将校の馬術競技を揮団 開か行じれた、歴史出版下には 19、ホーア内相、グーパー海村、 成を初のチェンバンン首相 相、クレーギー新州日大使など

と信のて打ち帰けて御歌説ある 特に規模権制制はしくテエンド た、この日間間にほわが大便能

先で「サリヨーく」と然を呼ん でゐる館行商人、一人が引きのば 世五日郷十時ごろ西大門町二のエ 議院で同じく議院館を関く意能だ「クンガー卿士正廿五日午前十度半「實際を紹示するところあつた一世六日に毕健二時から瓦壌中郷投「人様中のベルリン大革教授シュブ」ことなどを選べ大いに日郷駿 の皮の泣きツ面

めてゐたが崇与不修の廉によっ

を儲め秘訣

皮屬泌尿花柳病

五十錢銀貨の誘惑を見越して

一六九曹元煥ニンで『こんな手で』した。

六日から銀行されるが第一次観の 名の原は京城城海、原は勝る場

及び帰還は次の通りで

所藏品

城域が野球球型上側の第三回発

本機力之日本社

於京十二時年マデカビA到 京场資金町入口 日本生的際 醫學博士 渡邊晋

債総部

番号 売売 記記 花柳病 専門

飴屋の新戦術暴露

たかの如く五十銭銀貨。| 枚をマタ | 山度いお客が、日に平均二十人は

たか何のその、松毛虫上人いに産 よ強えよ、今に時代の田兄飛行

機械油や肥料、石鹼の製造に

口機を翔らす

と組制学八十六名に今月から第分(イ、今君が持つてあるその前を包)れても仰々仲が行わますよ」と組制学八十六名に今月から第分(イ、今君が持つてあるその前を包)れても仰々仲が行わますよ」との報知に関係を続いてはいけない。 房域の生荷に動橋を乗たし道院事 | Tあッあの解析は塩についた五十 京城消域器では物質疑似のため消し、」と呼んであるのを意識な男か い」と呼んであるのを震撃な男か。 シャキ に、と 脅 しあ りつたけのりとつけて 『三枚で十五銭繋い数』 思ります、こも 中には、お聞はイ

(当達戦) F ロクラブ ― 連種ク (当達戦) F ロクラブ ― 連種ク (当達戦) 第3年 ― 作業タラブ (当達戦) 1年 - 作業タラブ (当達戦) 1年 - 作業タラブ (当達戦) 1年 - 作業タラブ

是 讓 京城美術俱樂部會場 京城府南山町二丁目

八月 廿七日 正午ヨリ賣立開始 並什器大賣立會

電報の場本の場本の記

CONSIGNATION OF THE STREET, ST

パープラ病院

化增加机 苯三

神疾神の大変なの大変ない。

伊佐郷 断橋・みどり 唄

※ 回頭

安價で簡易で

|関月子は『鼠死を支給すること||人でくれ」と此文「ハイ有蠍う」。 懐、権いを立気ごせてあるが態に

京光顕成路で相級位のパンペースの対写すを、一二十久原地議官明版位のパンペール、14人原地議官町五四

洋観光回殿で決論された東洋方

のデバート等に悩んすることになどユーロー、窓内所、各主要都市 川に旅客を高数する共同は機がス だらから二千枚飲食品に送削して

店支援寮 目丁二町金黄桁拨京 パニ四六・パロパ局本活电

社會式株氣電北川 歐大

首 家 地河山田田) 文 名:深建八盛二,八姓 "则 治事其他完确目然良交通主命 治事其他完确目然良交通主命

アペートル初所



町に憲珠りに出かけ、何げな

前いば光を放っ置石、古世間での地、三寸位の命の組、金岭、 配合な他の関が用かけ例近を 関して見ると用たわく

川たが、北海里に住む金葬館で

夫の住所を

社社

ケ月

金萱圓二十錢

ロッエ商級インキ **佛國特許 七三 五七〇駅 英國特許 三八七八回四級 英國特許 三八七八回四級** 2 オンスス





雷

や菓子

一十一の印工連絡的場合の
なが目がかずは一次では、
ののの工連絡の場合の
なが目がかずは、
ののの工連絡の場合
ないたが、
ののの工連絡の場合
ないたが、
ののの工連絡の場合
ないたが、
ののの工連絡の場合
ないたが、
ののの工連絡の場合
ないたが、
ののの工連絡の場合 店の第子局協川日城の

特紀罕风





銭五十億宝りたに店商品雑化草煙

温温频 人回 海市科線 [神经神八學] 在地域 [中 百 神] 在地域 [中 百 神] 在地域 [中 百 神] 在地域 [中 1 年 神] 在地域 [中



に並経神・し進増を禁食 す進昂を力活の胞細體身

一般虚弱神身の過勢

京城市大門區 京城市大門區

しるは「政府 5 7 新暦 大型 2 5 7 新暦 2 5 7 新暦 2 5 7 新暦 5 7 新程 5 7 新

一点,其一时,原生

案門所

めって「世界の饗」と言れ

ペリーブもピンからキリ迄

物について

京城 支店 京城 支店

代のける